

東温市の財政状況

住民基本台帳
(H26.3.31現在)
人口 34,076人
世帯数 14,482世帯

25年度の収入と支出

平成25年度の東温市の一般会計決算は、収入が150億2940万円、前年度比8.8%増、支出が141億7801万円、前年度比8.8%増となり、増収増支となりました。増加の要因は、はしご車整備事業や防災行政無線周波数統合事業の実施、また小学校施設改修事業の増加などによるものです。一般会計に特別会計と企業会計を合わせた支出の総額は25億9653万円、前年度比13.9%増となり、前年度より増加しました。その主な要因は、介護保険給付費の増加や上水道事業費の増加などによるものです。

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスは、前年度より増加傾向にあり、一般会計の収入が約150億2940万円、前年度比8.8%増、支出が約141億7801万円、前年度比8.8%増となり、増収増支となりました。その主な要因は、介護保険給付費の増加や上水道事業費の増加などによるものです。



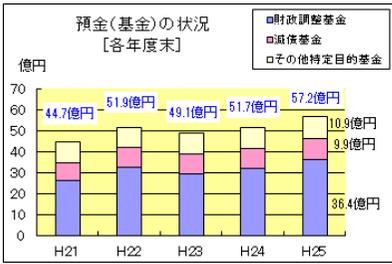
滑川野外活動研修施設整備事業



はしご車整備事業
東温市ゆるキャラのいんとん

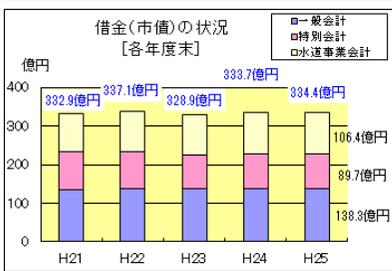
市の預金は？

市の25年度末の預金は約57.2億円、前年度末の約49.1億円より8.1億円増加しています。これは、一般会計の増収増支によるものです。また、特別会計の増収増支も影響しています。



市の借金は？

市の25年度末の借金は約106.4億円、前年度末の約99.7億円より6.7億円増加しています。これは、一般会計の増収増支によるものです。また、特別会計の増収増支も影響しています。



市民(1人あたり)に使われたお金

民生費	128,900円	お年寄りや障害のある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用です。
総務費	57,950円	市有財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの費用です。
公債費	45,680円	市が借りているお金を返済する費用です。
教育費	44,810円	学校教育や生涯学習、文化・スポーツ振興などの費用です。
土木費	39,970円	道路や公園などの整備、維持管理の費用です。
衛生費	31,880円	ごみ処理や環境保全、病気の予防などの費用です。
消防費	28,370円	消防の施設・設備を整備する費用です。
その他	37,080円	議会の運営、農林水産業や商工業の振興、災害対策などの費用です。
支出の合計	414,640円	

市民1人あたり約41万円が使われています。民生費が最も多く、総務費、公債費、教育費、土木費、衛生費、消防費、その他が続きます。

月収に30万円と家計に例えると

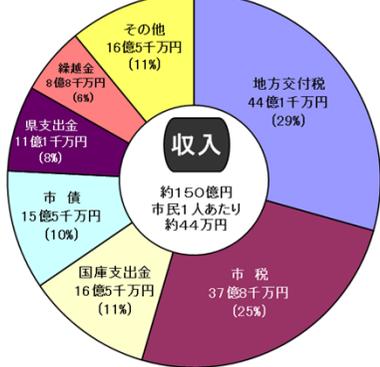
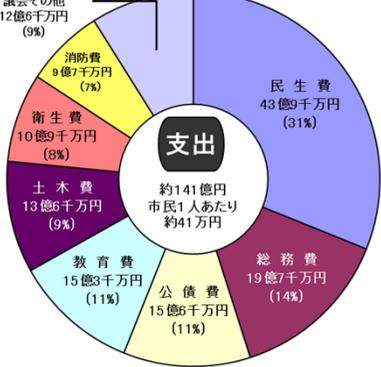
東温市の25年度の収入は約300,000円、支出は約282,200円です。これは、月収に例えると約25万円の収入と約23万5千円の支出に相当します。

※正確な作りやすさを優先し、無理な作成はいたしません。

”とうおん家”の家計簿

支出	比率	収入	比率
医療・教育費、保険料 扶助費、補助費等	72,800円 26%	給料 市税・使用料・諸収入など	89,000円 29%
食費 人件費	47,700円 17%	預金の取崩し 繰入金	8,000円 3%
光熱水費、電話代 物件費	39,700円 14%	前月からの持ち越し 繰越金	17,000円 6%
ローンの返済 公債費	31,100円 11%	親からの仕送り 地方交付税・国県支出金など	155,000円 52%
自宅の増改築、修繕費 普通建設事業費・維持補修費	45,500円 16%	銀行からの借入れ 市債	31,000円 10%
子どもへの仕送り 繰出金	26,500円 9%	合計	300,000円 100%
預金 積立金	19,100円 7%	翌月へ持ち越し 繰越金	17,800円
合計	282,200円 100%		

商工、農林水産業、議会その他 12億6千万円 (9%)



すべての会計の支出をあわせると

一般会計	141億2,940万円
特別会計	89億1,639万円
企業会計 (水道事業)	20億3,222万円
合計	250億7,801万円

特別会計の内訳

国民健康保険	37億8,354万円
後期高齢者医療	3億4,741万円
介護保険	35億1,224万円
ふるさと交流館	1億6,864万円
簡易水道	81万円
農業集落排水	1億4,803万円
公共下水道	9億5,572万円